

神戸百店会だより



▲左より高橋恵二・永田良一郎・鳥越哲・高橋秀年・安達昭三・滝重威氏



★泥だらけのゴルフコンペ
—第一回百店会ゴルフコンペ流会—
神戸百店会では、今年度の事業の一として、百店会ゴルフコンペを設け、世話を人に、高橋恵二、安達昭三、鳥越哲氏等をお願いし

て、規約草案を練り、七月八日(月)、有馬カントリーカラブで第一回を行なうことになった。ところが、当日は朝から雨が降る始末。参加者は、

高橋秀年(芸夢) 永田良一郎(永田良介商店) 高橋憲二(高橋鞆店) 鳥越哲(神戸眼鏡院) 安達昭三(ファンキヤ) 滝重威(みよしや)

の六氏で、十時四十分、スタートした。最初の組は、

高橋(秀)、安達、滝の三氏

で高橋氏のオーナーでスタ

ート。アウトを順調に進ん

でいる途中、止むかと思わ

れた雨はますます激しく、

鳥越氏に至っては、傘をさ

してする有様。お互いにけ

んせいする楽しいゴルフで

あつたが、芝に水はたまる

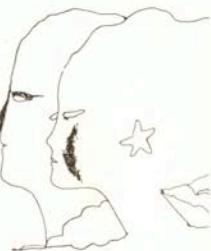
し靴は泥だらけ。頭からび

つしより水を浴びた格好

で、スコアは全般に不調。

ハーフで引きあげてきた

時は、全員が戦意喪失。か



くして流会。オフィシャルコンペ不成立となり、第一回コンペを秋に正式に開くことになった。

★「ムラタ」本社へ珍客

一九六八年度、サンフラ

ンシスコ、チエリードラ

ンサム・フェスティバル・

クイーンのテリー・ヤスコ

イワサキさん(一九才)が

ポケットジャーナル

ヨダルばきで気楽にゆけるシヨップビング街をめざしています」と語ってくれた。



生前の高木正孝氏

★「バタゴニア探検記」—
部印税は高木基金となる
一九五八年。神戸大学山岳会は、チリ国山岳協力のもとに、バタゴニア・アンデスのアレナーレス山頂を征服した。この探検隊長高木正孝（当時神大助教授）が記録した「バタゴニア探検記」が、7月1日岩波新書から発刊。山男と心理学者の両面をもつ高木氏が描いた探検記は、ロマンと冒險にみちてある反面、チリ人と日本人の氣質をたくみにとらえている。まだ神戸っ子にとって諸島学術調査の途中、タヒチ島に近い海に消えた高木氏を、惜しむにあまりある探検記といえようか。

★西のさんちかタウン
メトロこうべ誕生
東のさんちかタウンに對して、新開地駅から高速神戸駅間に、神戸高速商店街「メトロこうべ」が、9月1日からオープンする。



魚崎中学校校庭の市電

日本で初の高速鉄道にできた、西の商店街にとっては待望のショッピング街。9月1日には桂小金治、藤純子の1日店員があり、お買物クイズ・香港ご招待ダイハツフェロー2台があたりなど開店への売出しに強烈にアタックしている。

メトロこうべ副会長の菊水氏は「東のさんちかに對して、メトロ神戸は、忘れられかけていた、新開地と神戸地区開発の発展をなうものと期待されている。街の性格上オツにしました

ものでなく、大衆的なサン



魚崎中学校校庭の市電

なお、印税の一部は「高木基金」として神戸山岳会に寄附されるという。高木氏の後につづく世代を育てる意味においても貴重なものになるだろう。（一五〇円）

最近、中学校の校舎は鉄筋になりつつある。火事で焼失したり、市街地改造で移転したりしての新築であるが、東灘区の魚崎中学校の場合は、騒音校舎ということで、鉄筋校舎を新築することが認められた。この中学校は、地元（魚崎村）が神戸市に合併する際、合併条件として建てられたので、体育館と講堂を持ち、防火壁も随所に備えている。産業教育指定校であった。

立派な木造校舎を建てたために、耐用年限がこす、他の中学校が鉄筋に移って

委員会で立案しました要項を記し、みなさま方の批判ご検討をおねがいします。

●テマ 「精神薄弱児童者の人の権は、どう守られているか」

●日時 九月八日（日）十二時三十分と十六時三十分

●会場 兵庫県教育会館大ホール

●中山手三丁目

●プログラム

●第一部 精神薄弱問題の展示 西宮市有志提供的手芸品のバザー

●第二部 第二回誕生日ありがとう運動賞の授賞式発表

●わたしは訴える（意見発表）

●講演 滋賀県立一愛寮長 田村一二先生

●事務局へ郵送して下さい。

●事務局 ①神戸市芦屋区小野柄通二の五 青陽養護学校内

誕生日ありがとう運動事務局

電話（22）一五五九

★騒音校舎に市電が入る

誕生日ありがとう
運動

ロード商店連合会会長の手で“TOR ROAD”的深いグリーンの文字に灯がともされた。

★10月1日から須磨離宮公園で現代野外彫刻展開催

太陽と緑の神戸にふさわしい芸術が生まれてもいいのではないか?という声が反映して、10月1日から11月10日の間、須磨離宮公園で「現代野外美術展」が、神戸市、日本美術館協議会・朝日新聞社の協催で開催されることになった。須磨離宮公園を彫刻の公園の第一歩として、ビエンナーレ形式によるもの、現代日本の彫刻界に新風をもたらす彫刻家を招待し、招待形式による野外彫刻展となる。製作テーマは「夜」と彫刻風と彫刻、水と彫



日本万国博と関西

日本万国博も開催日まで、五七〇日ほどになつた。参加国も現在どんどん増加していく空前の万博になりそうだ。されはじめた。しかし、その割には案外盛り上がりがないでは案

ないか、ということをよく聞く。實際、日本万国博で熱をいれていて関心の深いのはやはり地元大阪のあつて、神戸ではまだ先のことやと関心を持つている人はない。だが、この万国博はいろいろな意味で関西にじっくりと影響を与えていることは見逃せない。いい影響もあるだろう。いづれにしても万国博はやつてくる。

世界の最大スケールの美徳をもつていてる関西で世界の催が開かれるのだから、この際関西は大いに世界づいたらしい。経済界も資本の自由化で世界の荒波にもまれようとしている時なのだ、心を世界にひろげるにはよい機会である。もっとも、いくら眼をひろげても手をこまねいといったのではなくにもならない。アメリカにヨーロッパにアジアに向けて飛び出して、何んでもいいからやって見る、それが神戸つ子ではないか。

(Y)

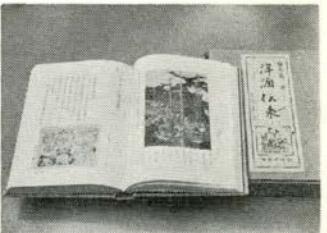
の美德をもつていてる関西で世界の催が開かれるのだから、この際関西は大いに世界づいたらしい。経済界も資本の自由化で世界の荒波にもまれようとしている時なのだ、心を世界にひろげるにはよい機会である。もっとも、いくら眼をひろげても手をこまねいといったのではなくにもならない。アメリカにヨーロッパにアジアに向けて飛び出して、何んでもいいからやって見る、それが神戸つ子ではないか。

刻。神戸市長賞70万、朝日新聞社賞30万、神戸市教育委員会賞50万その他賞もかなり多い。招待作家には柳原義達ヨシダミノル、河口竜夫、伊藤隆道、多田美波、福岡道雄など38名の顔ぶれがみられ、日本的なスケールの野外展として話題を呼んでいる。隔年毎開催。

★珍本「洋酒伝来」発刊

神戸の詩人で、現在横浜市に住む藤本義一氏(サントリイ宣伝部勤務)が、仕事のかたわら八年間をかけて「洋酒伝来」を初出版した。口絵カラーリー写真、さし絵約50点がちりばめられ、ザビエルの南蛮酒渡來『葡萄酒第1号』などにはじまって「幕末になつて」まで洋酒の数奇な歴史

を探ね、趣味書、学術書としては極めて珍本。A5版函入限定八〇〇部。特製函定価二、八〇〇円。作家の開高健は「古渡りギャマンの盃に、たっぷり入りつた名酒を手にした時の気持である」といせんの言葉を書いているが、ハイカラ神戸つ子の頑固な精神がなければ書けない一冊だ。



★コウベ ムービー・コーナー 『スバルタカス』

奴隸の反乱を平定して、救国の英雄となり、野望を果した独裁者クラサスも、スバルタカスの磔刑の苦痛に堪える様を見るにつけては確かに感到した実を悟つた——彼は、スバルタカスを絶対に征服し得ないのだ。なぜならばその奴隸は、自由のために絶対に庄内に屈せず、しかも彼は、クラサス自身がその権力、知力をもつてしても、ついに勝負できなかつたのである……。



ハワード・ファーストのベストセラーアンソリューション・シモズ・トニー・カーチス、チャーリーズ・ロートン、ビーター・ユースチノフ、ジョン・ギャビンなど現代第一級の七大スターを集め、延五十万人の出演者と、邦貨五十数億円の巨額にのぼる製作費を費した文字通りの大作である。

美容と健康にプラスします

このおいしさが

新しい“味”

腕をふるつた

リンゴ酢と蜂蜜で

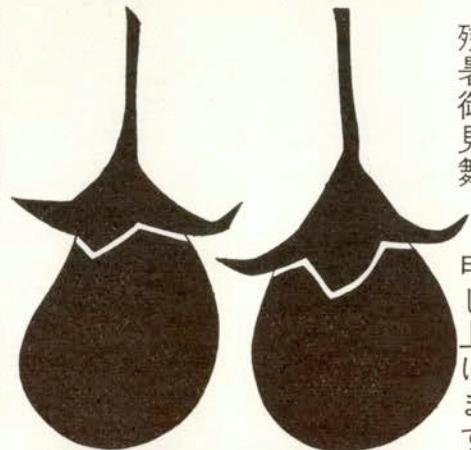
神戸三宮生田ノ社ノ西

鮓のス 宝

電話・三の宮 (33) 0935

アンフォルメ
抽象画のある料理旅館

閑静。美觀。サービス満点



岩風呂、お泊り
出来ます。



寿司

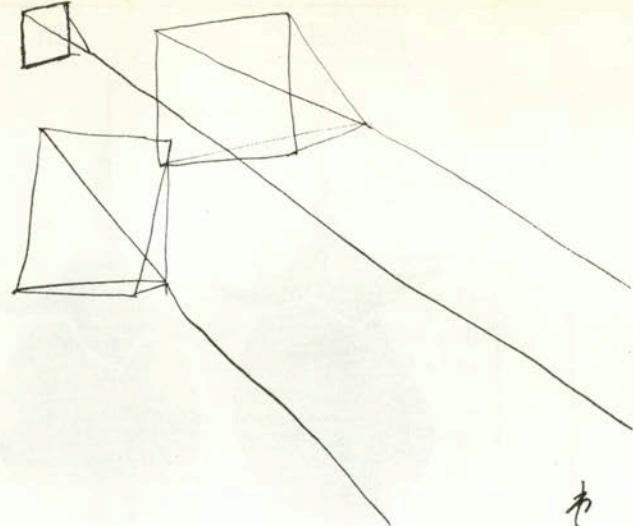
TEL. (22) 7836, 7846

残暑御見舞
申し上げます

日本人はやつぱり畠の上で
初秋：ゆつたりと涼しいです

お会席料理七品付
一、三〇〇円

秋の
スタミナ料理
神戸肉をやいて
野菜をたっぷり
御商談、御宴会
団碁会
マーチャン
御利用下さい。



非 物 語 室

12

孤児の記憶

ぼくたちは「悪童」ではなかつた。
しかし「善童」でもなかつた。

前号まで 父は二六新報という新聞の同人であったが、ぼくの生後四ヶ月で急死し、ために母と実家へ帰り、ぼくは東京で漢学者の祖父、祖母に育てられた。ところが祖母も小学一年生のときに死去し、祖父につれられて故郷長崎に引きあがたが、その祖父も死んで孤児となつた。大正十一年六月のことである。

長崎は、一年中おまつりをしているようなまちだ。春から初夏にかけては、空いちめんに紙扇が乱舞する。それを「ハタあげ」と、まちの人は呼ぶ。扇のことをハタといい、ハタをあげるヒモノのことをヨマというのだ。手のひらのようなまちのいっぽうは海で、そこには港や汽船がぎっしりつまっているが、三方は山がとりかこんでいる。高い山ではないけれど、斎藤茂吉が「なみよろふ山」と歌つたような山ひだがかさなり、その山腹まで家が建てこみ、そのうしろは墓山になっていたりする。そこから、ハタをあげるのだ。子どもだけではない。むしろ、おとなが多い。

そのハタは大小、形もさまざまだが、ヨマにビードロをぬつて、切り合いをたたかわせる。ビードロとはガラ

スを粉にくだいたものをノリで糸にぬりつけたものだ。

ハタがあがつている。そこへ、すっとべつのハタが近づいたかと思うと、ヨマを交差させ、斬りおろすよう引く。すると、弱いほうのハタのヨマは切れ、ハタは風に流されながら落下する。そのハタは負けたのである。

だれが拾ってもよいので、子どもたちはその方角へ駆け出す。なかには、ヨマにカギのようなものをつけて、相手を切ったとたん、そのカギで引っかけて戦利品にするもある。

ビードロもまた、さまざまである。細いもめん糸にぬつたのもあり、太い麻糸を使ったのや、なかにはハリガネもある。糸の強さはハタの強さを意味しない。もめん糸の引っ張れば切れるようなビードロが、ハリガネを切ってしまう。

ぼくがじいさんの門人の妾宅に居候をしているときのことだ。墓山に登ると、そこで無精ヒゲをのばした中年の男が、ハタをあげている。それを五、六人の子どもが取りかこんで、空の一点を見つめている。そこには、ちいさな白いハタが泳いでいた。
むこうの立山あたりから、大きな真赤なハタが近づいてきた。すると、中年男は「来たか」と口走り、ヨマをぐいぐいのばす。赤い大ハタのうえへ突き出た。と思うと、中年男は口をひん結び、さつとヨマを引いた。そのとき、もう大きなハタはふわりと浮いて、風に流れはじめた。子どもがいっせいに手をたたいた。

その大ハタにはハリガネのビードロがつけてあるということだった。

そのようにして、中年男はつぎつぎにハタを切つていった。無敵というおもむきであった。相手のヨマと交差させてから引いたりたぐたりするのがコツらしかったやがて、中年男はハタをたぐりはじめた。それが手元にもどったとき、ビードロを見ると細いもめん糸にすぎなかつた。こんな糸で、どうしてハリガネや麻糸を切つたのか？

ぼくはゴックリ、つばをのみこんでそのかぼそいビードロとちいさなハタを見た。

しかし、その無敵のようなちいさなハタも、つぎにあげられたときには、同じようにちいさなハタにあつさり切られてしまったのである。

その日から、ぼくはしばらくビードロつくりに熱中す

るようになった。ビードロはオモチャ屋にいくらでも売っている。糸の品質、太さによって値段はいろいろで、もめん糸のそれが、いちばん安く、ハリガネが高かつた。

しかし、ぼくは店屋で売っているもの買わなかつた。

金もなかつたし、どこか信用できないものを感じた。ぼくはガラスの破片を集め、それを石のうえでこなごなに石でくだく。それから、ごはんつぶをねり、ガラスの粉をまぜて縫い糸にぬるのだった。

そうして、ぼくのビードロは完成した。ちいさなハタを買ってビードロをつけた。

が、ぼくのビードロはついに威力を発揮しなかつた。ハタそのものが舞いあがらない。ビードロそのものが重すぎたからかもしれない。そして、やつと一陣の強い風が来てすこし舞いあがつたかと思うと、手元で糸はブツリと消え、ハタはまっさかさまに屋根のうえに落ちてしまつたのだ。

そのハタあげのころから、ぼくは学校をサボるようになつた。やがて、それがクセになつて、学校へいくといつては家を出たまま、背山やまちの裏通りを午前中歩きまわる。じいさんから二銭銅貨をもらつたときは、行商のおばさんからアンズを買って、それを頬ぱりながらメガネ橋という古風な石橋をわたつたりした。そして、正午になると、何食わぬ顔で宿へ帰る。

しかし、そのする休みは一ヶ月あまりで露見した。受け持ちのやさしい女の先生が、病氣かと思って見舞いに來たのだ。そのとき、ぼくは墓山でひとり港を見ていたじいさんは何もいわなかつた。しかし、その家には同じ年ごろの男の子と女の子とがいてぼくをさげすむよう

に見たのがこたえた。

翌日、学校へいくと、先生は「どうして休んでたの？」と聞いた。

「目が痛かったんです」

「目が？ どんなふうに？」

「電気のタマが赤い糸に見える」

先生はそれ以上、何もいわず「これからはだまつて休んではいけませんよ」といい、ぼくのあたまをなでた。もちろん、それはぼくのウソだった。ずっとおさないころ、目を病んで電気が赤い放射線のように見えた記憶がどこかにあった。それで、そんなコトバがぼくからこみあげたらしい。

ちょうど、じいさんが急死するすこし前のことだ。

やがて、じいさんの初盆が来た。

お盆は、長崎では一年中でいちばん、花やかなときである。

その前夜、背山にはあかあかとイルミネーションが輝きわたり、墓地にはそれぞれ家紋を打ったちようちんが飾られ、スイカ、ブドウなどのくだもの、菓子、ソメソンなどが墓前に供えられる。まちの人たちは朝からめいめいの墓を丹念に掃除し、ごちそうを重箱につめて一日を墓ですごすのである。

子どもたちはとつておきのきものを着せてもらい、パクチクを鳴らし、花火をともして夜おそくまで遊び呆ける。平常はまつ暗で陰気な墓地も、その夜だけは盛り場のようにぎわう。一年一度の死靈をなぐさめる夜だ。つぎの夜、こんどはイルミネーションも墓の灯も家々の電灯も、あかりというあかりはいつさい消されてまちはヤミに沈む。そのうち、家族はそれぞれちいさな一艘の舟をかかえ、波止場へと石畳の坂をくだる。舟にはくだもの、菓子などが山盛りに積まれ、帆が立てられ、口ウソクがともされ、やがて家族の手をはなれると、その無数の舟は暗黒の海面をしづかにただよい、干潮に乗つて遠ざかる。死靈はふたたび冥府へ帰つてゆくのだ。海



は星座に一変する。

じいさんが死んでぼくは孤児になつたけれども、孤児のかなしみの記憶はまったくなかつた。幼年のぼくにはちいさなもののみが持つ生命のかがやきに燃えていたからであろうか？ べつに悲しくもつらくもなかつた。

ところが、お盆の夜だけはちがつた。

じいさんが死ぬと、親戚にあたる寺に引き取られた。そこは寺町のはずれの古い、かなり大きな寺で、ぼくの家の墓地は本堂のすぐそばの一等場所にあった。墓からまちが見わらせ、すみにはイボタの木が植えられてある。ぼくも寺のばあしゃまにつれられて線香を供えさせられたが、それでおしまいであった。どの墓にもちようちんがあかあかとともに、こどもたちがバクチクを鳴らしてぎやかだ。それなのに、ぼくの墓場ではぼくひとりだ。寺の家族は精霊流しの舟をこしらえて流しにいったが、ぼくは一艘のちいさな舟も持たなかつた。

ぼくが孤児という自覚を持ったとすれば、そのときであろう。

寺には、じいさんの妹にあたるばあしゃま、その養子

の住職、その四人の子ども、二人の役僧、二人の女中が

* “おとの学校” ごあんない *

▶第70期 神戸市成人学校

- 期 間 10月 1日→24日 よる 6:00→8:00
- 会 場 神戸市立勤労会館
- 申込受付 9月21日→30日 市役所分庁舎5階社会教育課へ申込書に受講料を添えてお申込みください。

○各科は先着順で受け付け、定員になり次第しめきります。なお、一度お申込みの科目の変更や受講料等の拝戻しはいたしません。

- 科目・講師・日程・受講料は次のとおりです。
 - ・「個人的思考と集団的思考」 神戸大学助教授・田口寛治 10月3、17日、24日 ¥ 200
 - ・「風景写真的美学」 日本写真協会理事・棚橋紫水 10月4日、11日、13日、18日 ¥ 1,200
 - ・「釣入門」 神戸丸釣相談室・船越泰雄 10月7日、14日、21日 ¥ 200
 - ・「家庭園芸入門」 県立兵庫高校教諭・農学博士・室井緑 10月1日、8日、15日 ¥ 200

▶第15回 神戸老眼大学

- 目的 一般教養の修得と今日の問題の理解を深めることにより、新時代に対処する老人像の形成に役立てることをもって、本講座開設の目的とします

- 資 格 神戸市在住の60才以上のかた
- 期 間 10月1日、3日、8日、11日
- 場 所 神戸市立勤労会館
- 雑 費 受講料 ¥300、ほかに見学実費 ¥600
- 申込方法 社会教育課でそなえつけの申込書に記入のうえ、受講料（見学会実費も）を添えてお申し込みください。

- 受 付 9月26日（金）
神戸市役所分庁舎1階ロビーにて受け付けます。ただし先着順で定員になりしだいしめきります。

- 備 考 課程終了者へは卒業証書を、皆勤者へは精勤賞を授与します。

なお「成人学校」、「老眼大学」のお問合せは下記へお願いします。

神戸市教育委員会社会教育課
<神戸市生田区加納町6-7 電話⑧8181 内線2782>

△△△△△

いて大世帯だった。住職は目の鋭い気むずかしい人であったが、ほかはみんなぼくにやさしかつた。住職の四人の子はみんなぼくよりずっと年上だった。長女はムコを取つて、庫裡の二階に孵化器をおいてニワトリのタマゴをかえしていた。ぼくはいつもそのヒヨコたちを見てたのしんだ。長男も次男も中学生で、中学校の運動会にもつれていってもらひ、ふたりがリレーで先頭を走るのを応援した。二女は七歳年上であり、目にホシがはいつているとかで女学校にも進まないで、いつも家にいた。それでいちばんぼくに親しくした。彼女が用たしで出かけたときは、いつもぼくはくつついでいた。

しかし、そのお寺での生活は長くはつづかなかつた。どういう理由によるのか、突然、じいさんのいとこにあたるという染物屋にあづけられることになつた。住職がぼくの養育を望まなかつたためらしいが、その染物屋でぼくの生活も思格も一変したのである。もう、イヌにはえられて泣く少年ではなかつた。



ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを！

三恵洋服店

元町4丁目 TEL ④ 7290

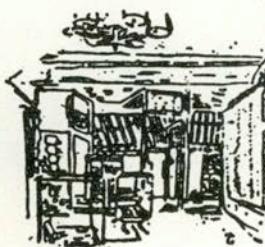
Mr. Kent
came to Kobe
流行に左右されない
本来のオシャレ
それがKentです
シックな
スコッチ風の店舗
それがFunakiyaです



オシャレ洋品の店

フナキヤ

元町3 TEL <33> 3617



シャレたセンスの
舶来品が
揃っています



元町2丁目
③ 4707-8



高級紳士服専門店
神戸テーラー
さんちかメンズタウン TEL ④0388
生田区北長狭通2(阪急西口) TEL ③2817-3173



あらゆる体型に
フィットする
お詫えシャツ



紳士洋品の店
千秘庵
TEL 34 6959

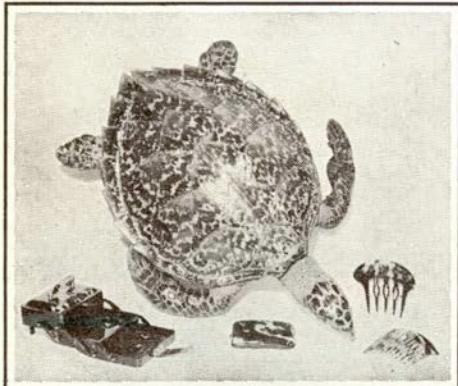
元町4

五
角
形
おもちゃの
力
メ
ヤ

三宮方面でのお買物は
元町三方面宮店
元町通一丁目不二家前側

⑨	⑩
0	4
0	4
7	9
6	6
9	4
8	9

あなたの
ペットはどーれ?
可愛い子チャン
がいっぱいヨ!

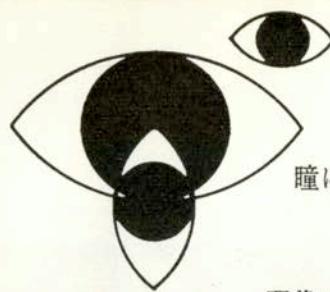


センスあふれる
べっ甲専門店
太田鼈甲店
元町1丁目 TEL 33 6195

mode saloon
mia

mode saloon
mia

神戸・二宮センター街
TEL 23-2376



瞳に美しさを保つ
スポーツに
美容に
現代の科学が生んだ
コンタクトレンズ

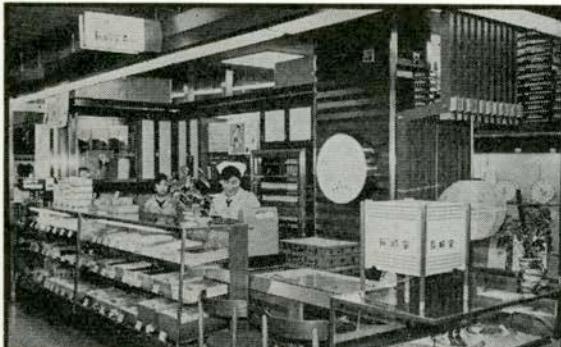
日本コンタクトレンズ協会会員
国際コンタクトレンズ研究所

神戸市東灘区御幸通八丁目九ノ一（三宮駅前）
神戸国際会館内 TEL (22) 8161・(23) 2570

The
Cosmopolitan
Valentine F. Morozoff

コスモポリタン
チョコレート・キャンディー

神戸本社	神戸市生田区三宮町1丁目170	電話 33-5304
神戸直売店	神戸市生田区三宮町1丁目	電話 33-1217
大阪堺筋店	大阪市東区淡路町2丁目	電話 231-6979
大阪心斎橋店	大阪市南区安堂寺橋通4丁目	電話 251-4182
東京銀座店	東京都中央区銀座8丁目	電話 571-2303
東京新宿店	東京都新宿区角筈1丁目 新宿ステーションビル地下2階	電話 352-2436
東京有楽ビル店	東京都有楽町 有楽ビル	電話 213-2821
東京国際ビル店	東京都丸ノ内 国際ビル	電話 212-3746



ご贈答に風味豊かなカステーラ

長崎堂本店

本店=大橋町5 大五ビル (61) 0553-4
新開地店=松竹座前 (56) 2423
元町店=元町 6 (34) 4130
さんちかスイーツタウン (39) 3625

のれんが育てた
神戸の味

**瓦せんべい
クリームバビヨン**

神戸三宮トーアロード
本店 33-0001
南店 33-1616
さんちかスイーツタウン
電話 33-6532



創作ハンドバッグ
工芸品 ORIGINAL

神戸 ■ 元町

ACCESSORIES

イクシマヤ

TEL. (33) 2415・2416

創業明治二十一年

履物の山下

古い老舗に新しいセンス

神戸 三宮センター街

TEL ⑨ 0256

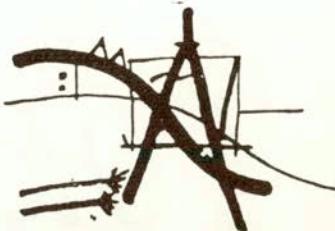
確実正札 完全冷暖房
静かに品選びの出来る店



大上鞄店

元町通1丁目 TEL 33・3962
さんちかメンズタウン TEL 39・4627

額縁絵画・洋画材料
室内工芸品



末積製額

三宮・大丸北
トア・ロード
⑨1309・6234



グラムール

生田筋・岸ビル地階 TEL 33-4637

お
す
し
て
ん
ぶ
ら



榮 彌



本店

TEL

(39)

5

6

7

7

4

2

東

TEL

(33)

5

5

7

7

2

東

TEL

(39)

5

6

7

7

4

2

東

営業時間

A.M. 11:30~P.M. 9



洋酒の店

OK

小川深雪
阪急西口下る京町筋
TEL <39> 1413

神戸っ子のみんなに愛される落ちついた喫茶店



TEA ROOM

ai

喫茶 愛

★神戸・元町本通元一ビル2階 TEL (32) 0958



洋酒の店 キャンティ

Chianti*

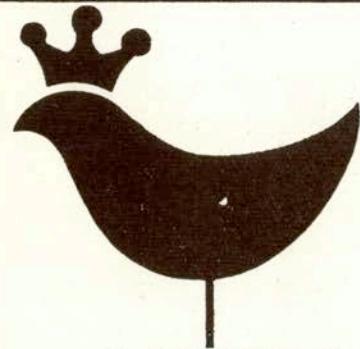
榎 晴夫 TEL(39) 3060

213 KITANAGASA-DORI IKUTA-KU KOBE

CLUB Young Bell

松田 真理子

生田・中山手2丁目89・光ビル1階 TEL 33-3052



CLUB 小万

生田新道相互タクシー上る

PHONE : 39—0638
39—4386



SNACK YAMANOTE

神戸市生田区中山手1丁目
ソニビル T E L 22-3637

